



2024.11.29

地域循環共生圏セミナー2024 第2回

思いを形にするための、共感してくれる仲間の探し方

株式会社イマゴト 代表取締役  
社会課題解決コーディネーター 秋田大介



最初に自己紹介させてください

## クワトロ・ヘリックス（四重螺旋）

デンマークでは合意形成の中で、  
多種多様なステークホルダーとの対話の場をどうつくるかが  
非常に重視されており、4つのセクターの垣根を越えた協働  
関係がデザインされています。

クワトロ・ヘリックス（産官学民螺旋）の考え方で4つの  
セクターが、「どんな産業を育てたいか」、「どんな未来を  
描きたいか」といったビジョンや価値観を対話しながら、  
目的を共有し、そしてそれぞれの強みや個性を生かして  
アクションを進めています。



# 神戸市役所退職前の活動

一般社団法人  
  
アスミー  
代表理事

  
官民連携事業  
研究所  
社会課題解決  
コーディネーター

  
須磨ユニバーサルビーチ  
プロジェクト副理事長

  
KOB  
E R  
URAL  
ART  
PROJECT  
実行委員会代表



  
総務省  
Ministry of Internal Affairs and Communications  
地域力創造アドバイザー

  
KOB  
E  
UNESCO City of Design  
神戸市 環境局  
環境創造課 課長

  
学校法人 瓜生山学園  
京都芸術大学  
大学院研究員

  
MIRA TUKU  
客員研究員



2023.03.27  
公務員辞めました

## 官民連携のノウハウを生かし起業 神戸市名物課長の視点 | Forbes JAPAN 公式サイト (フォーブ...

民間企業から公務員への転職はこのところ広がりつつある。ところが、公務員から民間企業へ転職したり、自ら独立したりするケー...

forbesjapan.com



### 全国注目の「すごい公務員」2人、華麗に転身

ツイート シェア

印刷



役所の手続きを簡単にしたり、まちづくりに対する市民の関心を高めたり。高い手腕で「すごい地方公務員」として全国的に注目された兵庫県内の2人がこの春、勤務していた市役所を退職し、新たな一步を踏み出した。1人は、子どものころから関心を寄せる環境問題に取り組むために起業。もう1人は、市役所で培った経験を社会で広く生かそうと、民間企業へ転じた。それぞれの決断を紹介する。(広岡磨璃)

■「副業公務員」、環境問題に挑戦

### (地域の風) 広がるスーパー元公務員

2023/5/11付 | 日本経済新聞 朝刊

地域課題の解決に高い志で向き合ってきた地方公務員が職を辞し、起業に踏み切る動きが広がっている。共通するのは公務員で培った経験を生かし、公共政策を「役所」の外側から支援していることだ。前例にとらわれない尖(とが)った仕事が高い評価を受けてきた彼らの知見に、地方創生のヒントが詰まっている。

3月27日、約20年間勤めた神戸市役所を退職した秋田大介さんは、辞めた翌日に官民連携のコーディネートを手掛けるイマゴト(神戸市)を設立した。秋田さんは公務員時代から海水浴を楽しみたい障害者を支援するNPO法人や、被災地の自治体職員の家族を支援する一般社団法人を立ち上げるなど、神戸市の名物課長として全国でも知られる存在だった。



神戸市職員時代の経験に基づく秋田さんの講演に多くの人が熱心に耳を傾けた(4月27日、神戸市)

# 神戸市役所退職後の活動

一般社団法人  
  
アスミー  
代表理事

  
官民連携事業  
研究所  
社会課題解決  
コーディネーター

KOBEDesignCENTER INC.  
神戸デザインセンター  
顧問・エリマネデザイ  
ナー

ANCHOR  
K O B E  
官民連携メンター

  
須磨ユニバーサルビーチ  
プロジェクト副理事長

  
KOBEMURAL  
ART  
PROJECT  
実行委員会代表

  
株式会社  
イマゴト  
代表取締役

  
株式会社ムサン  
インタープレナー



  
みらいの  
たからばこ  
実行委員会アドバイザー

  
総務省  
Ministry of Internal Affairs and Communications  
地域力創造アドバイザー

  
環境省  
脱炭素まちづくり  
アドバイザー

  
学校法人 瓜生山学園  
京都芸術大学  
大学院研究員

  
MIRA TUKU  
客員研究員

  
内閣府  
Cabinet Office  
地域活性化伝道師

KOBE   
UNESCO City of Design  
大学都市神戸  
産官学プラットフォーム  
連携コーディネーター

  
兵庫県三田市  
こうみん未来塾  
スーパーアドバイザー



# 公務員としての経歴

担当8年

2002～2004年：都市局計画課（街路計画、立体バスターミナル）  
2005～2009年：都市局工務課（震災復興事業、駅改良事業）



係長9年

2010～2012年：建設事務所（橋梁、法面、側溝、トンネル）  
2011年：仙台市（東日本大震災復興支援）  
2013～2018年：都市計画課（総合交通計画）  
都心三宮担当（将来ビジョン）  
都市計画課（立地適正化計画）

：NPO法人須磨UBP設立

課長4年

2019年：つなぐ課 特命課長（社会課題解決）：Kobe Mural Art Project 立上げ  
2020年：つなぐラボ特命課長（社会課題解決）：一般社団法人アスミー設立  
2021年：エネルギー政策課長：京都芸術大学大学院入学  
2022年：環境創造課長：株式会社イマゴト設立



# 共感してくれる仲間を集めて取組を進めるのに重要なこと

- ①声に出す
- ②スモールスタート
- ③社会課題を意識する
- ④持続性を持たせる







事例)

秋田が行政職員として

多くの人と一緒にやってきた取組

# キッカケになった神戸の都心部のプロジェクト

多分全国初？ 計画ゼロ段階での市民意見募集（通称ゼロパブコメ）

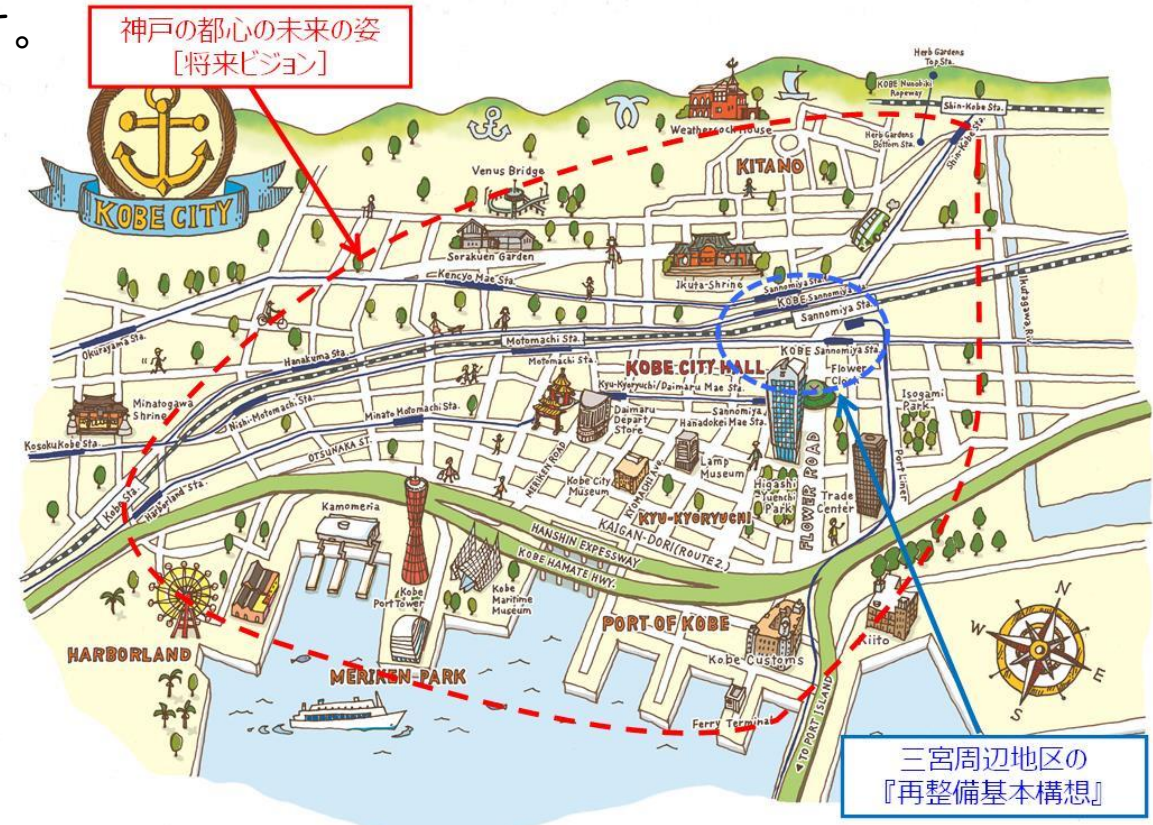
これから将来に向けての都心部のビジョンを作成します。  
場所は新神戸・三宮・元町・ハーバーランドのエリアです。

以下の3点についてご意見ください  
「良いところ」「悪いところ」「その他意見」



311件の意見書

- ・冊子化して持ってきた方も
- ・文字にできないから絵にかいて説明しに来た方も
- ・市外、県外、そして海外のコスタリカからも



# 市民などから意見を伺うためのイベントを開催（2014年）

## ◆300人会議(8/24)

神戸でワールドカフェ開催!!

神戸の未来を一緒に考えよう!!

もっとききたい  
**みんなの想い**

神戸の未来のまちづくり  
**300人会議**

参加無料

小学生以上ならどなたでも参加可能!!

参加者 **300人大募集!** 申し込み期間 2014.8.8(金)

飲み物 お菓子付き 託児スペースあり

日時 2014.8.24(日) 13:00~16:30(開場12:30)

場所 THE MARCUS SQUARE KOBE ザホールルーム

申し込み方法 郵送 FAX Eメール WEB 詳しくは裏面へ

WEB申込み用 QRコード

ゲスト 大久保かれんさん × シジマルさん × 井筒大輔さん

株式会社神戸新聞社・神戸市 共催

## ◆対話フォーラム(10/4)

対話フォーラム

市長と描こう  
**都心の未来**

定員 **100名**  
申し込み期間 8/26(水) 9/8(月) 必着

神戸市では、激化する都市間競争に打ち勝つとともに、神戸の元気にぎわいを創り出すために、新神戸から三宮、元町を経て神戸・ハーバランドまでの範囲を対象とする、神戸の都心の「未来の姿」(将来ビジョン)の策定を進めています。この将来ビジョンを市民の皆様とともに作りあげるため、このたびは久元市長との「対話フォーラム」を開催します。市長との対話を進めて、一緒に神戸の都心の未来を考えてみませんか?

一緒に神戸の未来を描きましょう!

神戸市長 久元 喜造  
ひさもと きさず

神戸市中央区  
マスコットキャラクター  
かもめん

QRコードからも申し込み可能!

日時 平成26年 10/4(土) 14:00~15:30

会場 兵庫県農業会館11階 大ホール

応募条件 神戸市に在住、在学または在勤で18歳以上の方

問い合わせ(申し込み不可) 神戸市総合コールセンター TEL:078-333-3330 (1800~2100 年中受付)

City of Design KOBE

Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

## ◆シンポジウム(11/16)

神戸の都心の未来にモノ申す!

18才以上  
**150人大募集**  
参加無料

神戸の都心における現状の課題や、めざす将来の姿を共有し、議論を深める機会として、「都心の未来のシンポジウム」を開催します。将来ビジョンを策定する上で、今後具体的な施策の検討を進めて行くために、専門的・実務的な観点から、あなたが思う都心の課題やアイデア等を、聞かせて下さい。

基調講演  
兵庫医科大学政策科学研究所 教授  
**加藤 恵正 氏**

都心の未来を  
**考える**  
シンポジウム

2014.11.16 13:00~16:30

WEB申込み用 QRコード

兵庫医科大学 神戸キャンパス M棟1階 兵庫眼科神戸市中央区港島1丁目3番6

申し込み WEB Eメール FAX 郵送 2014.10.24 締め切り

株式会社神戸新聞社・神戸市 共催





# みんなで神戸の尖り方をかんがえるワークショップ

神戸の未来のまちづくり300人会議  
(ワールドカフェ方式)

(2014.8.24)



おじいちゃんより  
小学生の方が  
イイコト言う



# どっちがいいか迷う議題は市長と市民で直接対話

対話フォーラム

「市長と描こう 神戸の未来」

(2014.10.4)



タワマン規制もこれがきっかけかな







# 具体的な施策を考えるための分野別シンポジウム

シンポジウム

「都心の未来を考える」

(2014.11.16)



防災、交通、観光、にぎわい、など  
8つの分野のシンポジウムを実施  
専門家総勢31人

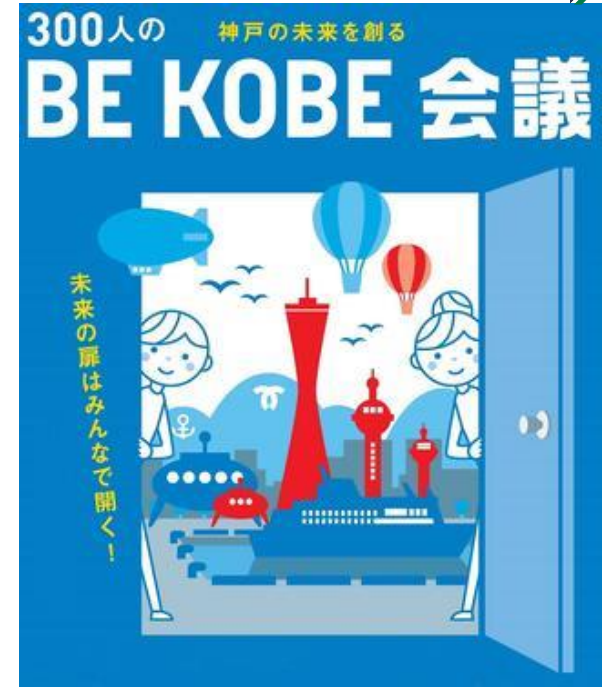




策定したらこれまで参加してくれた人に報告

神戸の未来を創る300人のBE KOBE会議  
(オープンスペーステクノロジー方式)

(2016.1.9)



ついでに、  
行政への要望でなく、  
自ら行う取り組みを  
つくってもらいました





神戸都市ビジョン

この街の未来について 01  
神戸の都心の未来の姿  
[将来ビジョン]

1000SMiLE  
POWER・KOBÉ VISION

<p>042 Smile 1,000 竹中愛美子さん 神戸北野美術館 館長</p>	<p>041 Smile 1,000 松本秀一さん 自営業 (ワイン卸業)</p>	<p>040 Smile 1,000 コバシカズヒロさん 神戸会@東京 broad member</p>	<p>039 Smile 1,000 高野裕俱さん 製薬会社</p>	<p>038 Smile 1,000 松浦孝行さん 神戸会@東京ボードメンバー IT企業勤務</p>
<p>037 Smile 1,000</p>	<p>036 Smile 1,000</p>	<p>035 Smile 1,000</p>	<p>034 Smile 1,000</p>	<p>033 Smile 1,000</p>



# 市民を巻き込むプロモーション 1000SMiLE project







# 市民を巻き込むプロモーション 1000SMiLE project





事例)

秋田が個人活動として

多くの人と一緒にやってきた取組



## 「地域活性化ストリートアート」

課題：街中にストリートアート（壁画）を増やすフェス（POW!WOW!JAPAN）がしたい

相談者の想い

「神戸はアートが映える街  
異国のストリートアートで  
素敵な街にしたい」





STEP①：スモールスタート

最初の年は、地元自治会や知人への声かけのみ

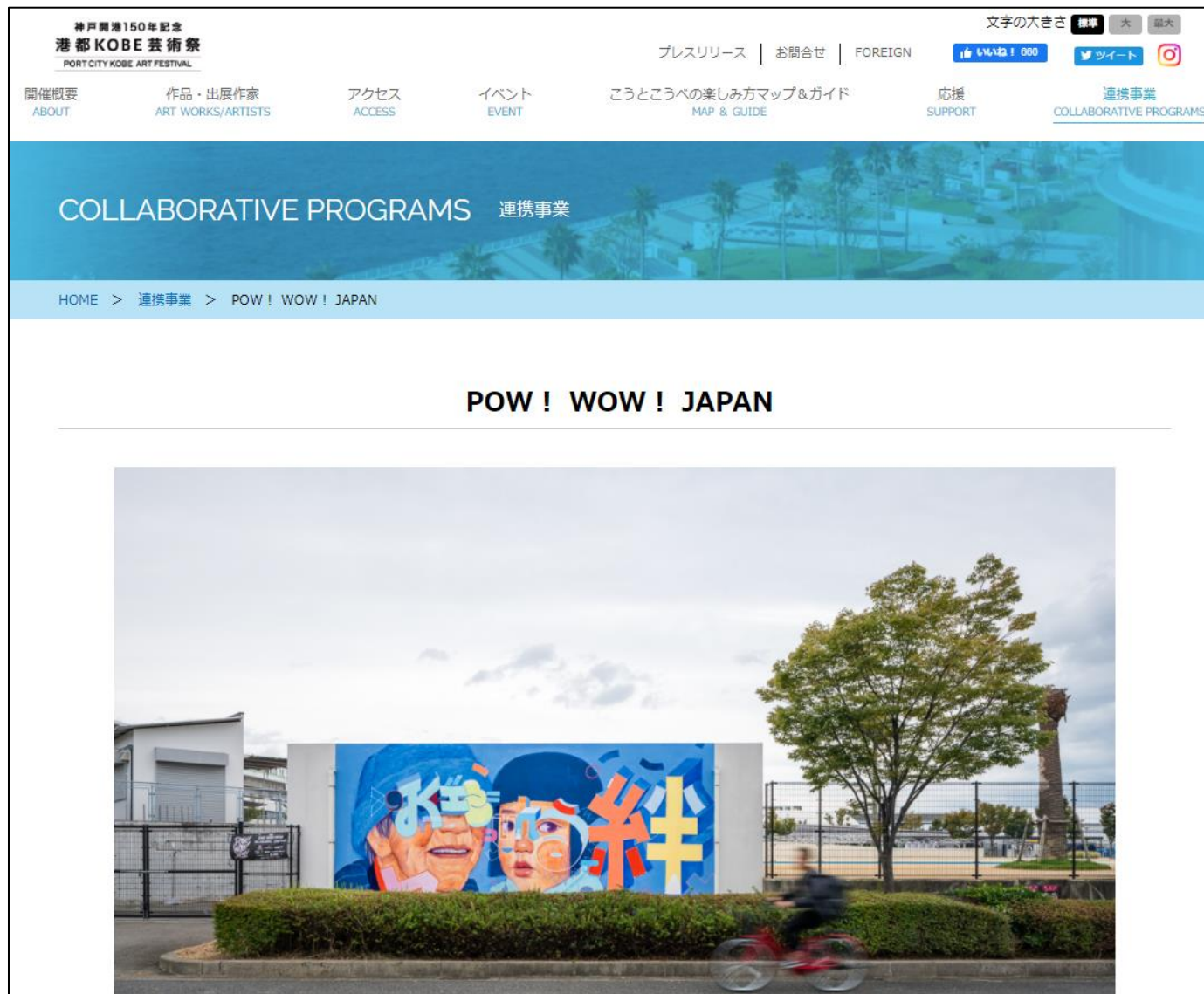
POW! WOW! JAPAN 2016 KOBE  
(2016.10.17-25)





## STEP②：取り組みの拡大

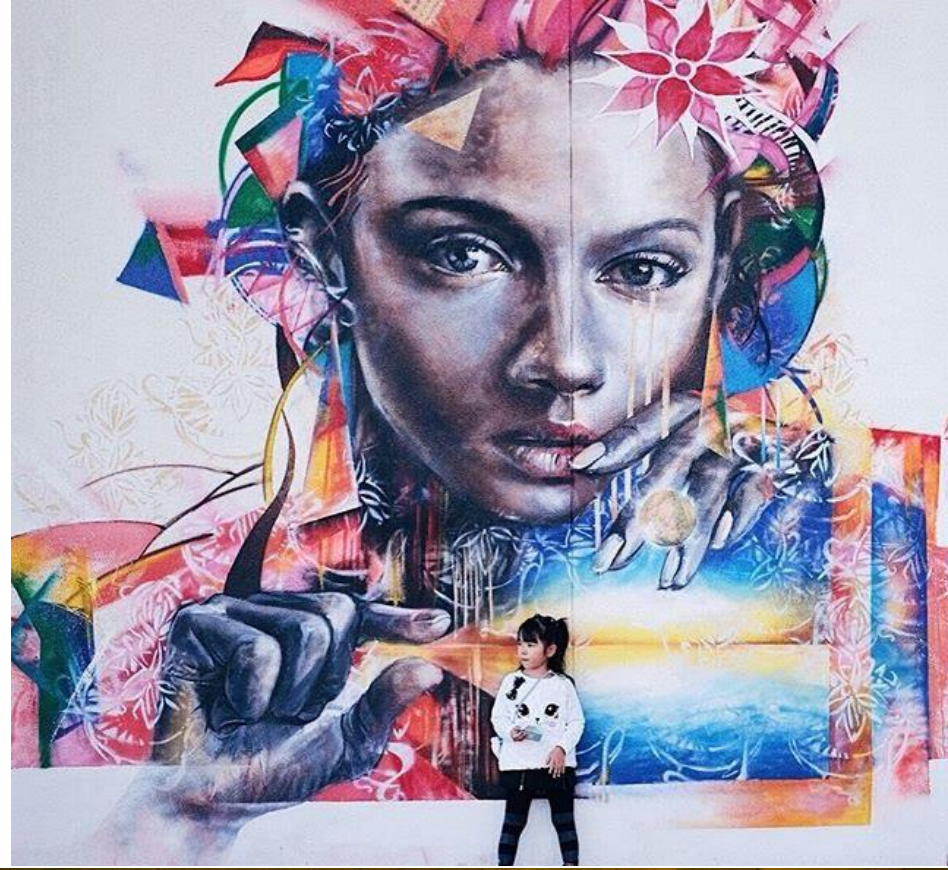
2年目は、港都神戸芸術祭のスピノフ企画として調整  
(1年目のスモールスタートの実績があるからこそできる)





# STEP②の成果

POW! WOW! JAPAN  
2017 KOBE  
(2017.10.9-14)





## STEP③：行政が持っている社会課題とマッチング

### 社会課題解決コーディネーター「Kobe Mural Art Project」

課題：アーティストがアート活動で暮らせない（by市長）



課題の分解

- ・アートの仕事がない
- ・アートにお金が支払われない
- ・街の人がアートに触れる機会が少ない



プロジェクトへ

- ・アートに触れる機会の創出（屋外アート）
- ・アートを評価して対価を支払うプロジェクト





## STEP④：コミュニティづくり（主体チーム作り）



### 実行委員会発足

- ・神戸市企画調整局つなぐラボ特命課長 秋田大介
- ・POW!WOW!JAPAN! ディレクター 岡本絵美里
- ・ウォールシェア株式会社 代表取締役 川添孝信
- ・(株)ARIGATO-CHAN 代表取締役社長 坂野雅
- ・ウェブデザイナー（フリーランス） 小野俊祐

副業申請



## STEP④：コミュニティづくり（応援コミュニティ作り）



神戸から！ミューラルアートを増やし、みんなでアーティストを育てる街を実現したい！

Kobe Mural Art Project まちづくり・地域活性化



¥ 現在の支援総額

# 5,669,000円

226%

目標金額は2,500,000円

👤 支援者数

# 801人

🕒 募集終了まで残り

# 終了

👍 お気に入り 25

クラウドファンディングで **566.9万円 (226%) 達成!**



STEP④：成果

2号館南側（3階～4階）壁面 アーティスト：TITIFREAK





STEP④：成果

2号館北側（3階～4階）壁面 アーティスト：HITOTZUKI





STEP④：成果

クーリングタワー南面（海の面）

アーティスト：KAC

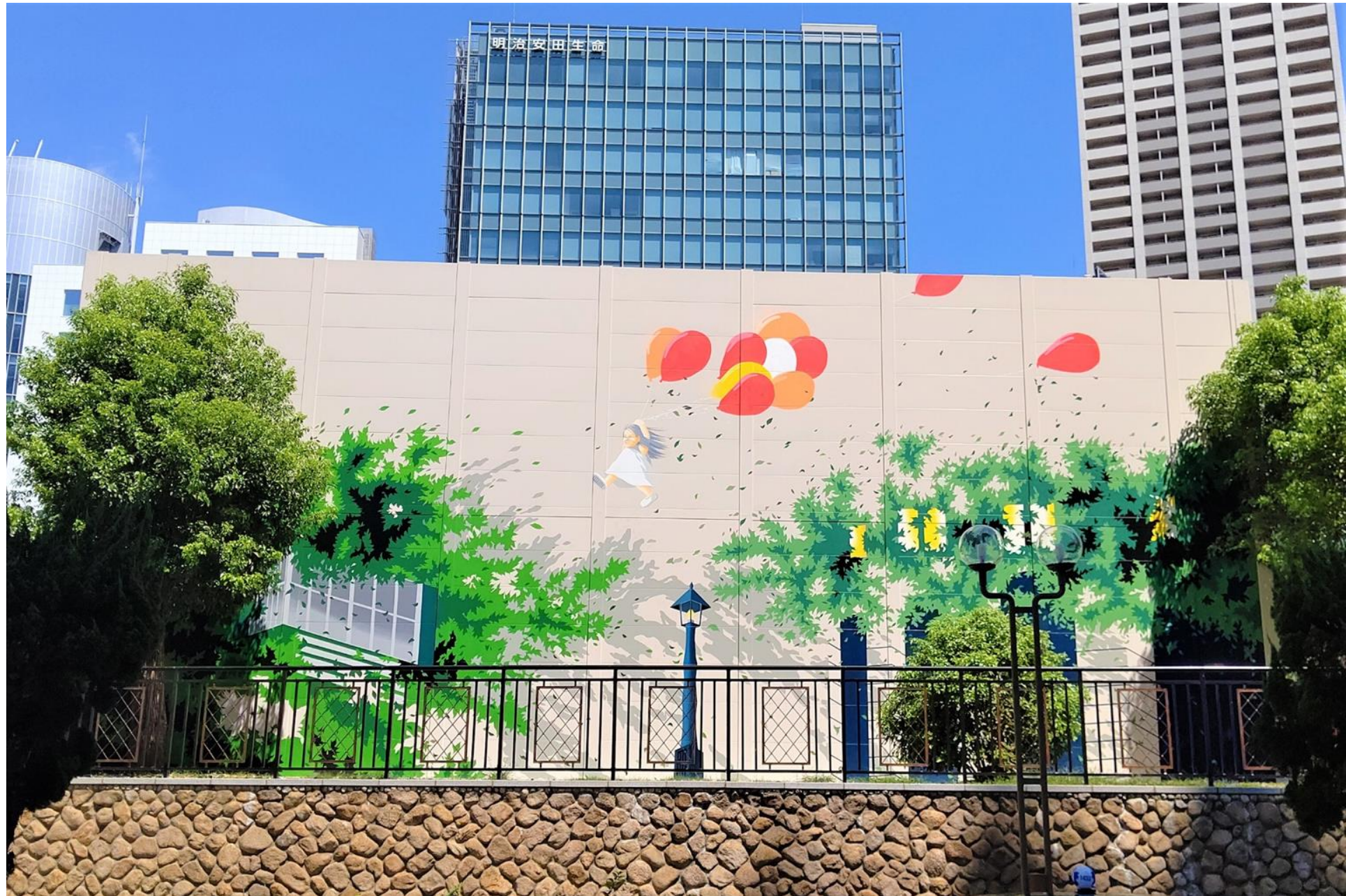




STEP④：成果

クーリングタワー西面（街の面）

アーティスト：佐藤未瑛





STEP④：成果

クーリングタワー北面（山の面）

アーティスト：saggy steezとVERO&KERO（2組共同制作）







## Innovation from the WALL

人とアートが繋がるきっかけを圧倒的につくる

---

会社名	WALL SHARE株式会社
住所	大阪市北区中崎1丁目11-10
CEO	川添 孝信
設立	2020年4月15日
資本金	1,100万円
連絡先	info@wallshare-inc.com



**WALL SHARE**

Instagram : @WALL SHARE

コーポレート : <https://www.wallshare-inc.com/>



# STEP⑤：持続できるビジネスへの展開



## WALL SHARE概要 事業内容

### ミューラルを活用した3つのソリューション

#### 企業のプロモーション



企業のプロモーションや広告をミューラルで表現をします。独自で登録管理をしている壁面を活用し、ミューラルに特化したアーティストと共に作品を描いていきます。

#### ミューラルの制作（外装・内装）



店舗やビル、オフィスの外壁や内装をアートで彩ります。サイズは小さなものから高所作業車を使用する大きなものまで幅広く彩ることが可能です。

#### アートプロジェクト・まちづくり



行政やまちの活性化を行う団体や個人と協業をし、ミューラルを活用したプロジェクトを実施します。企画段階から参画し、アートでまちの活性化に貢献します。

#### クライアント・パートナー（一部）





# STEP⑤：成果

WALL SHARE概要

## 全国100作品以上の実績

関東や大阪だけではなく全国での実績があります。



神戸市役所@神戸/まちづくり



近畿電鉄@大阪/まちづくり



くら寿司@大阪/プロモーション



ヨドコウ桜スタジアム@大阪/アートプロジェクト  
(ヤンマーHD社&セレッソ大阪スポーツクラブ)



関内プロジェクト@横浜/まちづくり



CHILL OUT@東京/プロモーション



# STEP⑤：成果



WALL SHARE概要

## プロジェクト紹介：淀壁（よどかべ）

大阪市淀川区で実施をしているミューラルプロジェクト、2025年までに30の作品を描くことを目指して取り組む企画。区内外での認知も広まり、賛同いただける協力者を増やしながら、まちづくりに貢献をしています。（現在12作品）





## 「ユニバーサルビーチ」

課題：車椅子でも海に近づいて楽しめるビーチにしたい



相談者の思い

「嫁と出会った神戸・須磨の海  
バリアフリービーチにした後  
全国展開したい」

# STEP①：社会課題の明確化

まずは、車いすで砂浜を走れるかチャレンジ







クラウドファンディングで資金調達しビーチマットを購入

これで波打ち際まで行ける！  
うれしい！



## STEP②：スモールスタートとコミュニティづくり



コアメンバーでお金を出し合って水陸両用車イスを購入

波打ち際まで行ったら  
海入りたくなるに決まってるやん！



ヒッポキャンプを使ってくれた人に  
「気に入ったら寄付お願いします」  
って言ってた



STEP②：成果

障がい者も健常者も一緒に海水浴 実験として成功！





# STEP③：コミュニティビジネス化



事業を継続し拡大するためにNPO法人を設立



行政と組むなら  
NPOが一番やりやすい

市民の受け入れも早い

みんなの『できない』を『できた!』に変える。

## 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト



## STEP④：行政課題とのマッチング



### 行政課題：海水浴場のバリアフリー化（ブルーフラッグ認証）



障がい者利便施設をオープン  
市から委託を受け、  
下請けで運営を任されることに

須磨海水浴場を  
バリアフリー空間にできるのは  
僕らのNPOだけという強み





脱線するけど、ちょっといい話



このいい話がコミュニティを強くし、ビジネスを強くする



# STEP⑤：持続できるビジネスへの展開



きょうだいプロジェクト



MINAMICHI TA

南知多

ユニバーサルビーチ  
プロジェクト



MOMOCHIHAMA

ももち浜

ユニバーサルビーチ  
プロジェクト



YONAGO

米子

ユニバーサルビーチ  
プロジェクト

## 全国のプロジェクト

これまでに、全国25都道府県、42ヶ所  
ユニバーサルビーチ実現のための活動をしてきました。

開催したプロジェクト



みんなの「できた！」が  
全国へ拡大中!



## 『最後にまとめとして官民連携の肝』

※これまでの話は官民連携に限定していなかったなので少し的を絞っていますが…







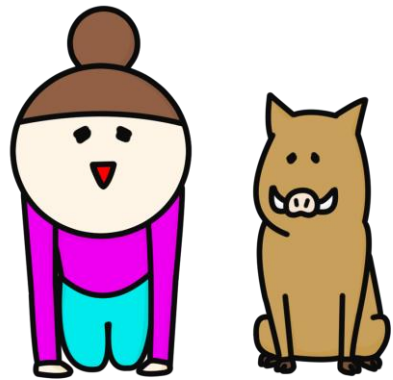
## 行政の方へ

- ◎行政から連携を持ち掛けるだけではうまくいかない  
(行政からの指示で民間が動くのは請負や委託である)
- ◎ある程度大きく開いた状態で民間の提案を待つ柔軟さ  
(プロポーザル事業よりも柔らかい段階で連携)
- ◎行政が予期しない民間からの連携を受ける度量  
(民間が公益的な事業を行うことの理屈をつけて協力する)
- ◎お互いの立場を分かり合えているという**信頼関係**  
(官は民が負うリスクを、民は官が必要とする大義名分を分かっている)

## 民間の方へ

- ◎行政の窓口部署を探すのではなく窓口になる人を探す  
（正しい部署よりも、出来る人物に）
- ◎ある程度柔軟な段階での連携提案を  
（スキームが決まっているものは組みにくい、他の民間も入る覚悟を）
- ◎ **スモールスタート**で実績をつくる  
（小さな自治体、小さくても実のある取り組み、が次を作る）
- ◎お互いの立場を分かり合えているという **信頼関係**  
（官は民が負うリスクを、民は官が必要とする大義名分を分かっている）





講義は以上です。ありがとうございました。